

# 事業の概況

## 1 一般状況（保険者、世帯数及び被保険者数）

平成26年度末における保険者数は、市町村44、国民健康保険組合2で、合わせて46保険者となっている。

平成26年度の世帯数は491,820世帯（年間平均）で、前年度より年平均3,622世帯減少している。

被保険者数は887,071人（年間平均）で、前年度より年平均21,152人減少している。このうち退職被保険者の全体に占める割合は4.83%（25年度5.34%）となっている。退職被保険者数は42,830人（年間平均）で、前年度より年平均5,683人減少している。

1世帯当たりの被保険者数は1.80人（25年度1.83人）と年々減少しており、単身世帯や核家族の増加がその要因と見られる。

表1 年度別世帯数及び被保険者数の状況

区 分		年 度						
		22	23	24	25	26		
県	世帯数 (世帯)	A	1,088,848	1,096,938	1,107,491	1,116,821	1,126,882	
県	人口 (人)	B	2,968,865	2,956,854	2,945,824	2,933,381	2,921,184	
	保険者数	C	46	46	46	46	46	
国 民 健 保 険	世帯数 (世帯)	D	494,711	495,614	495,932	495,442	491,820	
		加入率 (%) D/A	45.43	45.18	44.78	44.36	43.64	
	被 保 険 者 数	総 数 (人)	E	943,360	933,680	922,082	908,223	887,071
			加入率 (%) E/B	31.78	31.58	31.30	30.96	30.37
		退職被保険者数 (人)	F	47,084	51,553	51,147	48,513	42,830
		退職割合 (%) F/E	4.99	5.52	5.55	5.34	4.83	
		一般被保険者数 (人)	H	896,276	882,127	870,935	859,710	844,241
	割合 (%) H/E	95.01	94.48	94.45	94.66	95.17		
	1世帯当たり被保数 (人)	E/D	1.91	1.88	1.86	1.83	1.80	

(注1) 県世帯数及び県人口については各年度10月1日現在

(注2) 保険者数は各年度3月31日現在

(注3) 国民健康保険については各年度年間平均

図1-1 年度別世帯数

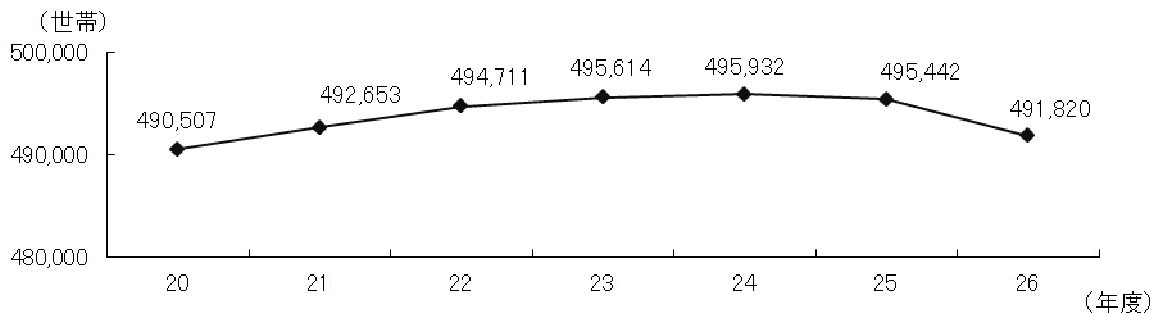
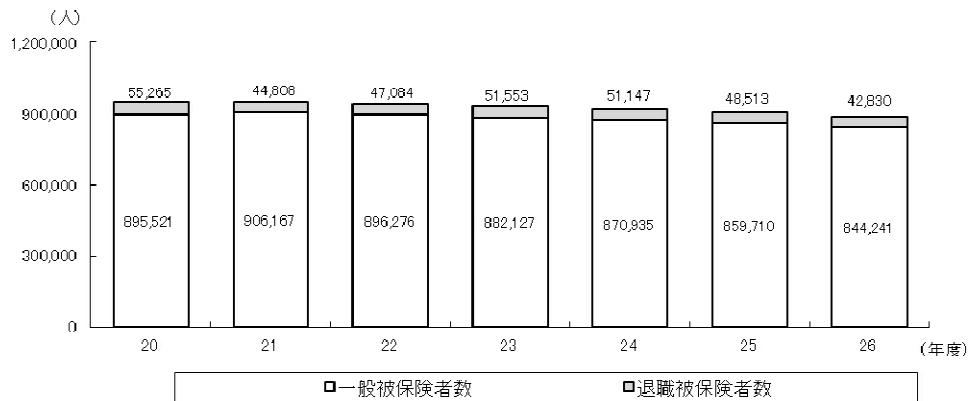


図1-2 年度別被保険者数



## 2 診療状況

### (1) 療養諸費費用額の状況

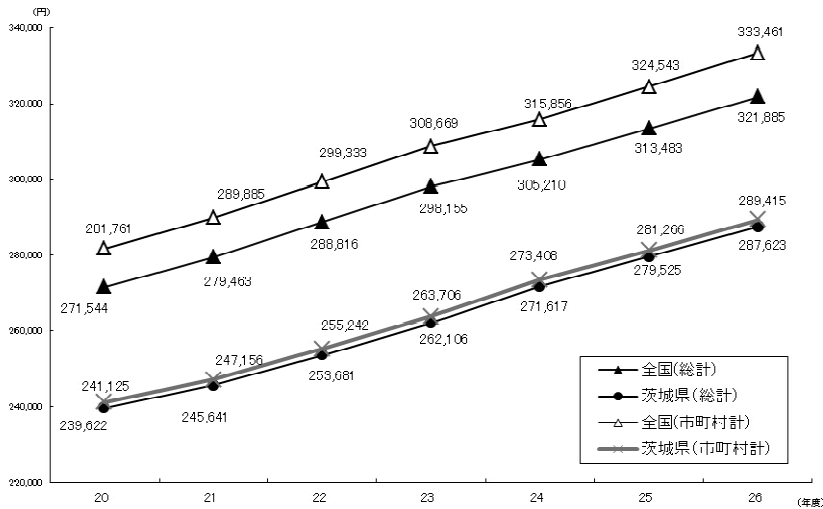
平成26年度における療養諸費費用額は255,142,105千円で、前年度比0.50%の増となっている。

また被保険者1人当たりの療養諸費費用額は287,623円で、前年度比2.90%の増となっている。被保険者1人当たりの療養諸費費用額の推移は図2のとおりであり、各年度とも全国平均を下回っている。

表2 年度別療養諸費費用額

区分	年度	費用額(千円)	対前年度伸び率(%)	1人当たり費用額(円)	対前年度伸び率(%)
		22	239,312,293	2.45	253,681
県計	23	244,723,394	2.26	262,106	3.32
	24	250,452,986	2.34	271,617	3.63
	25	253,871,472	1.36	279,525	2.91
	26	255,142,105	0.50	287,623	2.90
市町村計	22	237,856,200	2.43	255,242	3.27
	23	243,184,575	2.24	263,706	3.32
	24	248,976,562	2.38	273,408	3.68
	25	252,257,908	1.32	281,266	2.87
	26	253,485,159	0.49	289,415	2.90

図2 1人当たり療養諸費費用額



(2) 診療費の状況

平成 26 年度の診療費は 196,349,524 千円で、前年度より 0.15%減少しており、これを診療種類別に前年度と比較してみると、入院が 0.96%の増加、入院外が 1.28%の減少、歯科が 0.35%の増加となっている。

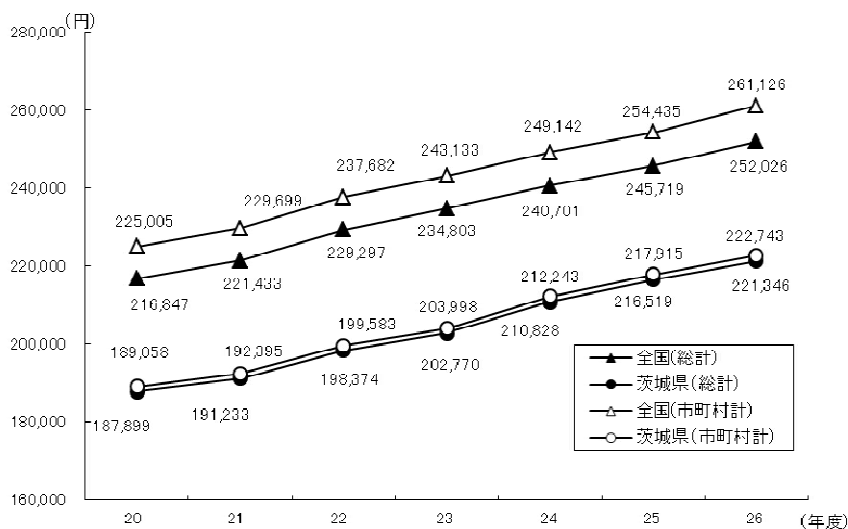
(3) 1人当たり診療費

平成 26 年度の 1人当たり診療費は 221,346 円で、前年度より 2.23%増加しており、これを診療種類別に前年度と比較してみると、入院が 3.37%の増加、入院外が 1.07%の増加、歯科が 2.75%の増加となっている。

表 3 年度別診療費及び 1人当たり診療費

区分	年度	診療費 (千円)				1人当たり診療費(円)			
		入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
県	22	81,242,873	87,656,506	18,238,557	187,137,936	86,121	92,919	19,334	198,374
	23	81,931,489	89,051,059	18,340,183	189,322,730	87,751	95,376	19,643	202,770
	24	84,903,336	90,525,665	18,971,649	194,400,650	92,078	98,175	20,575	210,828
	25	85,615,339	92,261,489	18,770,290	196,647,118	94,267	101,585	20,667	216,519
	26	86,435,359	91,077,526	18,836,639	196,349,524	97,439	102,672	21,235	221,346
市町村計	22	80,851,426	87,033,693	18,103,114	185,988,233	86,761	93,395	19,426	199,583
	23	81,511,633	88,415,186	18,196,415	188,123,234	88,390	95,876	19,732	203,998
	24	84,553,060	89,896,611	18,827,721	193,277,393	92,850	98,718	20,675	212,243
	25	85,196,918	91,625,854	18,617,469	195,440,242	94,994	102,162	20,758	217,915
	26	85,982,954	90,430,055	18,677,237	195,090,246	98,170	103,248	21,325	222,743

図 3 1人当たり診療費



(4) 対象者別医療給付状況

退職者医療に係る給付（以下「退職分」という）を一般被保険者に係る給付（以下「一般分」という）と比較したものが表 4 である。

① 受診率

退職者分は 1,123.535（100人当たりの受診件数）で、一般分の 1.21 倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院 1.04 倍、入院外 1.20 倍及び歯科 1.28 倍といずれも退職分の方が高くなっている。

② 1件当たり日数

退職分は 1.84 日で、一般分の 1.90 日に比べて若干少なくなっており、これを診療種類別

に比較すると、入院は0.89倍、入院外1.00倍、歯科1.02倍といずれも一般分とほぼ変わらない。

③ 1日当たり診療費

退職分は13,478円で、一般分の1.08倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院は1.22倍、入院外は1.18倍と差が開いているが、歯科は0.98倍と一般分とほぼ変わらない額となっている。

④ 1人当たり診療費

退職分は278,812円と一般分の1.28倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院1.13倍、入院外1.42倍及び歯科1.27倍といずれも退職分の方が高くなっている。

表4 一般被保険者及び退職被保険者との診療費の比較

諸率		区分	一般被保険者分				退職被保険者分			
			入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
県計	受診率		19.136	742.961	163.647	925.744	19.951	893.463	210.121	1,123.535
	1件当たり日数		15.40	1.53	1.99	1.90	13.69	1.53	2.02	1.84
	1日当たり診療費(円)		32,854	8,868	6,422	12,440	39,958	10,428	6,288	13,478
	1人当たり診療費(円)		96,844	100,628	20,958	218,431	109,161	142,962	26,688	278,812
市町村計	受診率		19.285	745.995	164.149	929.429	19.951	893.463	210.121	1,123.535
	1件当たり日数		15.43	1.53	2.00	1.90	13.69	1.53	2.02	1.84
	1日当たり診療費(円)		32,792	8,874	6,419	12,449	39,958	10,428	6,288	13,478
	1人当たり診療費(円)		97,605	101,206	21,049	219,860	109,161	142,962	26,688	278,812

(3-2ベース)

諸率		区分	退職分／一般分			
			入院	入院外	歯科	計
県計	受診率		1.04	1.20	1.28	1.21
	1件当たり日数		0.89	1.00	1.02	0.97
	1日当たり診療費(円)		1.22	1.18	0.98	1.08
	1人当たり診療費(円)		1.13	1.42	1.27	1.28
市町村計	受診率		1.03	1.20	1.28	1.21
	1件当たり日数		0.89	1.00	1.01	0.97
	1日当たり診療費(円)		1.22	1.18	0.98	1.08
	1人当たり診療費(円)		1.12	1.41	1.27	1.27

### 3 収支状況

平成26年度収支状況は、収入総額は336,931,217千円で、前年度に比べ0.48%減少している。

この内訳を見てみると、構成比1位の保険料(税)は82,540,197千円で、収入の24.50%を占めている。構成比2位の国庫支出金は81,531,673千円で、収入の24.20%を占めており、3位の前期高齢者交付金は64,686,291千円で収入の19.20%を占めている。

これに対し支出総額は326,605,836千円で、前年度に比べ0.24%減少している。この内訳を見てみると、構成比1位の保険給付費は210,206,827千円で、支出の64.36%を占めている。構成比2位の後期高齢者支援金は47,386,294千円で、支出の14.51%を占めており、3位の共同事業拠出金は34,277,738千円で、全体の10.50%を占めている。

形式収支は10,325,381千円の黒字、単年度収支は342,365千円の黒字となっている。

表5-1 収支状況(県計)

	収 入				支 出					
	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)
県 計	保険料(税)	82,540,197	84,044,209	24.50	△ 1.79	総 務 費	4,708,407	4,827,547	1.44	△ 2.47
	国庫支出金	81,531,673	82,876,784	24.20	△ 1.62	保険給付費	210,206,827	208,682,737	64.36	0.73
	療養給付費 交付金	14,944,280	16,638,400	4.44	△ 10.18	後期高齢者 支援金	47,386,294	47,440,898	14.51	△ 0.12
	前期高齢者 交付金	64,686,291	61,664,361	19.20	4.90	前期高齢者 支援金	402,668	482,162	0.12	△ 16.49
	県支出金	18,693,704	18,577,962	5.55	0.62	老人保健 金	1,686	1,824	0.00	△ 7.57
	連合会支出金	0	0	0.00	-	介護納付金	20,880,704	20,777,646	6.39	0.50
	共同事業 交付金	34,299,510	32,865,796	10.18	4.36	共同事業 拠出金	34,277,738	32,856,020	10.50	4.33
	法定 繰入金	17,949,538	16,546,099	5.33	8.48	保健事業費	2,398,903	2,319,857	0.73	3.41
	法定 繰入外金	8,097,784	10,392,276	2.40	△ 22.08	直診勘定 繰出金	58,912	34,437	0.02	71.07
	その他 の収入	1,847,339	1,576,196	0.55	17.20	その他 の支出	3,925,813	6,386,913	1.20	△ 38.53
	基金等 繰入金	958,882	858,624	0.28	11.68	基金等積立 金、公債費	1,713,981	1,404,741	0.52	22.01
	繰越金	11,382,020	12,511,684	3.38	△ 9.03	前年度繰上 充用金	643,905	2,191,870	0.20	△ 70.62
	計	336,931,217	338,552,393	100.00	△ 0.48	計	326,605,836	327,406,653	100.00	△ 0.24
	収支差引 残(形式収支)	10,325,381	11,145,740		△ 7.36					
	基金等 保有額	6,730,812	5,715,208		17.77					
単年度収支	342,365	1,372,044		△ 75.05						

※単年度収支=形式収支-(前年度繰越金+基金等繰入額)+(前年度繰上充用金+基金等積立額+公債費)

市町村国保の収支状況は、収入総額は333,846,700千円で、前年度に比べ0.47%減少しており、支出総額は323,687,094千円で、前年度に比べ0.25%減少している。

形式収支は10,159,605千円の黒字、単年度収支は406,681千円の黒字となっている。

一般会計からの法定外繰入額は8,097,784千円となっている。

形式収支及び単年度収支の黒字/赤字市町村数は、表5-4のとおりである。

表 5-2 収支状況（市町村国保）

	収 入					支 出				
	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)
市 町 村 計	保険料(税)	80,503,494	82,212,088	24.11	△ 2.08	総務費	4,593,301	4,707,842	1.42	△ 2.43
	国庫支出金	80,776,607	82,119,364	24.20	△ 1.64	保険給付費	208,876,924	207,389,591	64.53	0.72
	療養給付費 交付金	14,944,280	16,638,400	4.48	△ 10.18	後期高齢者 支援金	46,786,245	46,842,064	14.45	△ 0.12
	前期高齢者 交付金	64,686,291	61,664,361	19.38	4.90	前期高齢者 支援金	36,531	47,491	0.01	△ 23.08
	県支出金	18,693,704	18,577,962	5.60	0.62	老人保健 拠出金	1,669	1,805	0.00	△ 7.58
	連合会支出金	0	0	0.00	-	介護納付金	20,584,920	20,500,733	6.36	0.41
	共同事業 交付金	34,239,604	32,816,974	10.26	4.34	共同事業 金	34,239,669	32,817,057	10.58	4.33
	法定 繰入金	17,949,538	16,546,099	5.38	8.48	保健事業費	2,295,679	2,219,121	0.71	3.45
	法定 繰入外金	8,097,784	10,392,276	2.43	△ 22.08	直診勘定 繰出金	58,912	34,437	0.02	71.07
	その他の 収入	1,845,771	1,573,624	0.55	17.29	その他の 支出	3,856,543	6,334,704	1.19	△ 39.12
	基金等 繰入金	918,522	715,384	0.28	28.40	基金等積立 金、公債費	1,712,798	1,402,887	0.53	22.09
	繰越金	11,191,105	12,167,270	3.35	△ 8.02	前年度繰上 充用金	643,905	2,191,870	0.20	△ 70.62
	計	333,846,700	335,423,804	100.00	△ 0.47	計	323,687,094	324,489,604	100.00	△ 0.25
	収支差引 残(形式収支)	10,159,605	10,934,200		△ 7.08					
	基金等 保有額	5,401,538	4,373,057		23.52					
単年度収支	406,681	1,646,304		△ 75.30						

※単年度収支=形式収支-(前年度繰越金+基金等繰入額)+(前年度繰上充用金+基金等積立額+公債費)

表 5-3 一般会計からの法定外繰入（市町村国保）

年度	22	23	24	25	26
一般会計からの 法定外繰入額 (千円)	8,426,507	10,032,316	9,888,559	10,392,276	8,097,784

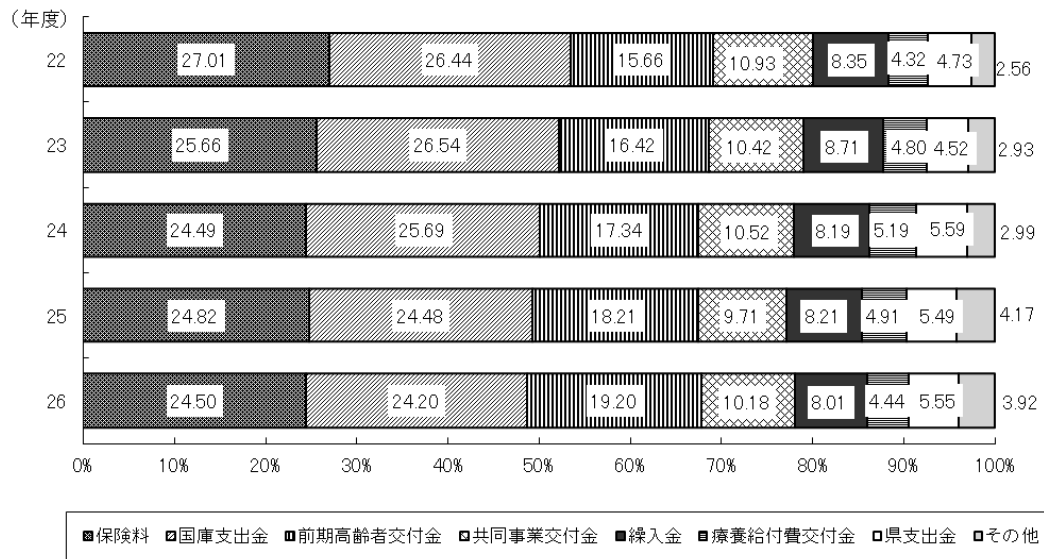
表 5-4 決算黒字／赤字の状況（市町村国保）

年度		22	23	24	25	26
形式収支	黒字	40	41	41	42	44
	赤字	4	3	3	2	0
単年度収支	黒字	24	21	34	19	22
	赤字	20	23	10	25	22

表 5-5 繰上充用額（市町村国保）

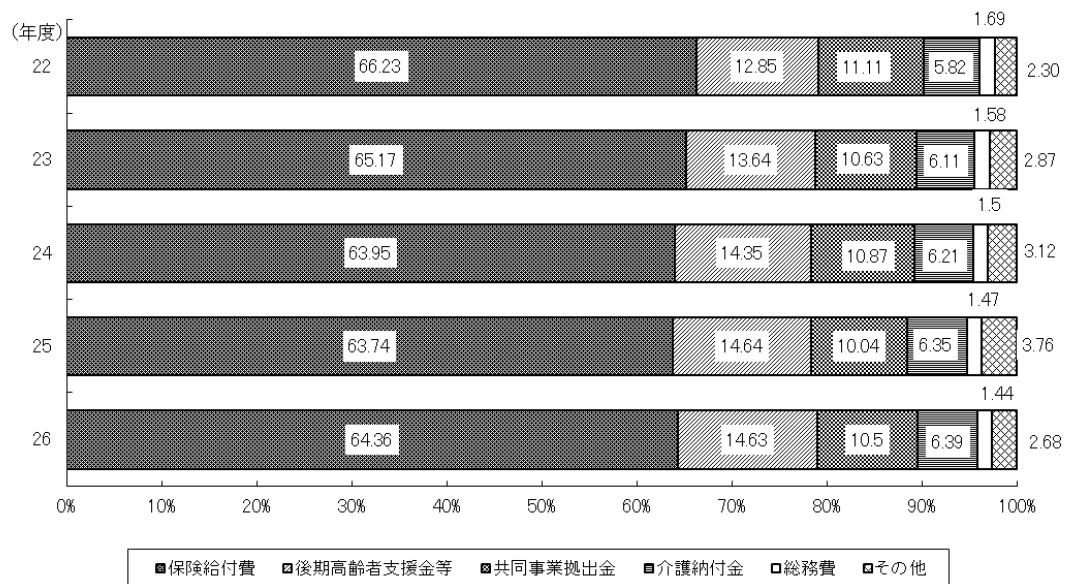
年度	22	23	24	25	26
繰上充用額 (千円)	2,766,491	2,558,370	2,191,870	643,905	0

図4-1 年度別収入構成比の推移



※ 繰入金は基金等繰入金を含む

図4-2 年度別支出構成比の推移



※ 後期高齢者支援金等は前期高齢者支援金と老人拠出金等を含む

#### 4 保険料（税）の状況

平成26年度における保険料（税）現年度分調定額は83,253,346千円で、前年度に比べ約2.64%減少している。収納額は75,135,616千円で、前年度に比べ約1.99%の減少となっている。

保険料（税）の現年度分収納率の年度別推移は図5のとおりである。収納率については、前年度より0.59ポイント増の90.26%となっている。

1世帯当たり保険料（税）の現年度分調定額（以下「1世帯当たり調定額」という）の年度別推移は図6のとおりである。また、被保険者1人当たり保険料（税）の現年度調定額（以下「1人当たり調定額」という）の年度別推移は図7のとおりである。平成26年度の1世帯当たり調定額は169,276円で、前年度に比べ1.92%減少し、1人当たり調定額は93,852円で、0.32%の減少となっている。

1人当たり保険給付費及び保険料（税）現年度分調定額の年度別推移は表7のとおりである。平成26年度の保険給付費に対する保険料（税）現年度分調定額の割合は39.8%となっており、前年度に比べ1.4ポイント減少している。

表6 年度別保険料（税）現年度分の状況

	区分 年度	調定額 (千円)	収納額 (千円)	未収額 (千円)	居所不明者調定額 (千円)	収納率 (%)	対前年度
県計	22	85,940,079	74,896,616	11,021,937	12,469	87.16	0.31
	23	83,617,244	73,931,969	9,678,399	25,082	88.44	1.28
	24	83,864,476	74,605,250	9,245,206	14,679	88.97	0.53
	25	85,510,964	76,662,791	8,824,115	16,330	89.67	0.70
	26	83,253,346	75,135,616	8,087,431	10,565	90.26	0.59
市町村計	22	84,181,899	73,139,175	11,021,199	12,469	86.90	0.30
	23	81,854,180	72,170,002	9,677,303	25,082	88.20	1.30
	24	82,070,553	72,811,730	9,244,804	14,679	88.73	0.53
	25	83,679,219	74,831,322	8,824,067	16,330	89.44	0.71
	26	81,216,711	73,099,190	8,087,222	10,565	90.02	0.58

図5 保険料（税）収納率（現年度分）の推移

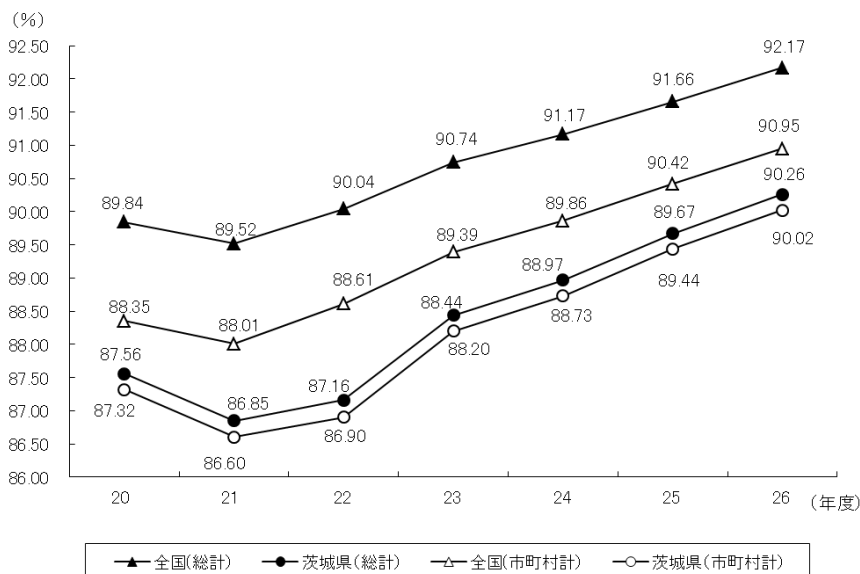




図6 保険料（税）1世帯当たり現年度調定額の推移

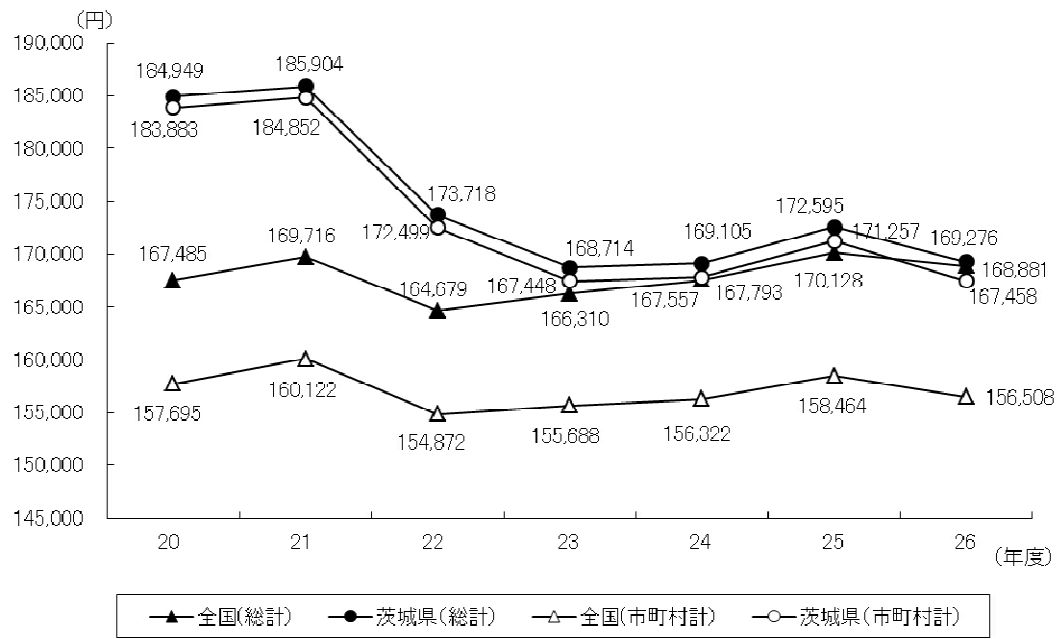


図7 保険料（税）1人当たり現年度調定額の推移

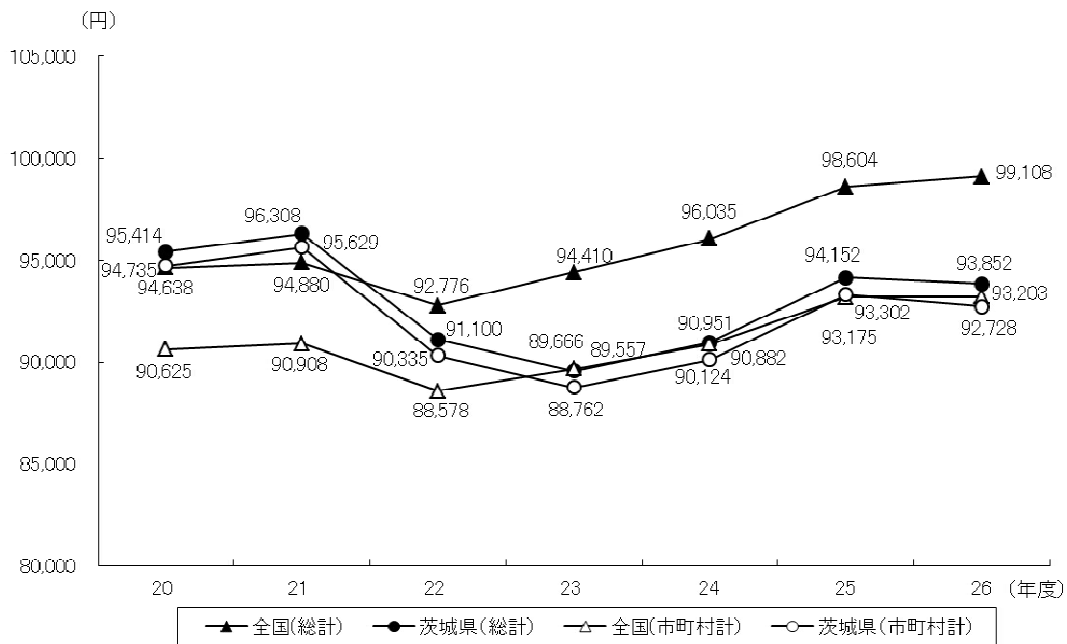


表7 1人当たり保険給付費及び保険料(税) 現年分調定額の推移

区分 年度	1人当たり保険給付費		1人当たり保険料(税) (現年度分)調定額		B/A(%)
	金額(円) A	対前年比(%)	金額(円) B	対前年比(%)	
22	206,210	3.8	91,100	△ 5.4	44.2
23	214,393	4.0	89,557	△ 1.7	41.8
24	222,994	4.0	90,951	1.6	40.8
25	228,632	2.5	94,152	3.5	41.2
26	235,757	3.1	93,852	△ 0.3	39.8

※ 保険給付費 = 一般分の療養諸費保険者負担分+高額療養費  
 +高額介護合算療養費  
 +退職分の療養諸費保険者負担分+高額療養費  
 +高額介護合算療養費  
 +その他の保険給付費支給決定額